

四つのテスト一言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

# 熊本南ロータリークラブ



# 週報

R I テーマ  
**心の中を見つめよう 博愛を拡げるために**  
 Reach Within to Embrace Humanity

2011-2012 度 国際ロータリー会長  
 カルヤン・バネルジー(インド)

例会日: 毎週月曜日 12:30~13:30  
 創立日: 昭和33年9月1日(承認 昭和33年11月24日)  
 例会場: 〒860-8536 熊本市上通町2-1 ホテル日航熊本内  
 事務局: 〒860-8536 熊本市上通町2-1 ホテル日航熊本内  
 TEL: 096-211-2720 FAX: 096-211-2721 E-mail: minamirc@mail.sysken.or.jp

国際ロータリー第2720地区  
 会長/堀川貴史 幹事/野口泰則  
 クラブ広報委員長/馬場大介

2011-2012 RI テーマ



第16回 例会記録(通算第2501回)  
 平成23(2011)年11月14日

### 今日の例会

1. 今日の歌
2. 来訪者紹介
3. 会長・幹事・各委員会報告
4. 外部卓話

九州学院長 内村公春氏  
 「九州学院 100 周年を迎えて」

### 今月・来月の行事

- 11/24(木)13:15集合~職場訪問@再春館製菓所
- 12/3(土)13:00~地区 R 財団セミナー@大分県教育会館(堀川・浅山・漆島・寿崎)

斉唱 国歌 君が代  
 ロータリーソング 「手に手つないで」

### 会長報告 (堀川貴史君)

前回の例会は、熊本南ロータリークラブ通算 2500 回例会として、ご婦人の会の皆様にも参加をいただき、皆様のご協力もあり、大変楽しく過ごさせていただきました。心から感謝申し上げます。祝電をいただきました、熊本西ロータリークラブ様にも早々にお礼状を送らせていただいております。また、メインプログラムでは、古財プログラム委員長によります、「みんなに公平で、好意と友情も深められ、真実を知ること、みんなのためになる7つのテスト」を行わせていただきました。クラブの歴史を少しでも理解しながら、皆様のコミュニケーションの機会になればという想いで企画いたしました。しかしながら、最後のほうでは、時間が不足してしまい、十分なお話をしていただくことができず、あらためて、私どもロータリアンは、欲張った7つのテストより、4つのテストをもっとしっかり理解すべきであるとの認識を強くする機会にもなりました。いずれにしても、今日からまた、3,000 回に向けてのスタートとなります。今後ともよろしく願いいたします。

さて、今週は 16 日(水)に親睦活動、スマイル委員会の合同 IM が予定されております。12 月の「年忘れ家族会」についての詳細が決定されるものと思います。関係者の皆様には大変お世話になります。よろしく願いいたします。以上、会長報告を終わります。

### 出席報告 (園田修司君)

会員数	出席数	出席率	前々回(10/31)修正出席率
60名	42名	73.68%	83.93%
出席規定適用免除者 9名		欠席記録免除者 0名	
名誉会員 0名(会員数には含まれません)			

### 幹事報告 (野口泰則君)

1. 熊本東南RCより、第2回市域RC会長・幹事会 議事録の送付。  
 熊本りんどうRCの市域RC参加について・・・満場一致で承認  
 市域RC名簿について毎年作る必要があるのか? 2~3年度に一度でよいのではないかと・・・熊本東小川幹事に名簿の数種プランを立てて頂き、第3回会長・幹事会で検討し、各クラブに持ち帰り検討する。
2. 12月5日の例会は、年次総会並びに年忘れ家族会のため夜例会(18:30~)に変更します。ご注意ください。
3. 例会終了後、理事会を開催致します。

### 定例理事会報告 11/14

- ① 新世代活動 熊本高校演劇部の「落語」を手話で表現している聾学校との共演に際しての後援依頼の承認について  
 → 承認。1万円を支出する。

- ② 社会奉仕委員会の地区補助金申請の際の口座開設について  
→承認

## 委員会報告

### ●雑誌委員会（井上雅文君）

「ロータリーの友 11月号の紹介」

まず横書きのページをお開き下さい。1 ページ目にはカルヤン・バネルジーRI 会長の『価値を決めるもの』という表題のメッセージが掲載されています。この記事のなかで、自分自身の価値がどれくらいだと思うかという質問に対し、当時富豪であったモーゼス卿は『人生で他の人と分かち合うことをいとわない分だけが私の価値なのだ』と答えています。是非、ご一読下さい。

5 ページ～16 ページまでは『ロータリー財団の新しい動き』と題し、11月のロータリー財団月間の特集が組まれています。

その前半部分 13 ページまでは、未来夢計画の試験段階の最初の年に当たる 2010-2011 年度、ロータリー財団は総額 1,200 万ドルに相当する、208 件のグローバル補助金を授与し、46 の国における大規模で持続可能性の高いプロジェクトを支援しています。その一例として、インドのパタリ村における、水質汚染(フッ化物混入)に対する新たなフッ化物除去フィルターの配布プロジェクトを行う為の調査の記事が紹介されています。後半部分は、ロータリー財団 未来夢計画(その必然と実践)と題し、今、なぜ『未来夢計画』なのか? という疑問に対し、長い間、国際親善奨学生に代表される教育プログラムがその主流でしたが、次第に人道支援がロータリー財団の奉仕の主流となってきた経緯などが記されています。17 ページ～20 ページまでは東日本震災復興基金日本委員会からの報告について、21 ページにはロータリー財団特別功労賞・功労表彰状受賞者の紹介。22 ページ～24 ページまでは公益財団法人 ロータリー日本財団の平成 22 年度の報告について書かれています。25 ページ～27 ページには世界インターアクト週間ということで、設立の経緯やこれまでの奉仕活動が紹介されています。28 ページ～37 ページまでは各地区のロータリーの多岐にわたる活動が綴られています。また 38 ページ～39 ページにはよねやまだよりとして新シリーズ『ありがとうロータリアン』の第一回目として、スリランカの A.W.K. プリヤンカ・ペレラさんが紹介されています。41 ページ～48 ページまではポリオ撲滅推進計画について解説がなされています。

縦書きのページにもご一読いただきたい記事が幾つかありますが、ここでは冒頭の高校野球で興南高校の監督として、春夏を連覇されました我喜屋優監督の記念公演会の抜粋記事をご紹介しますに留めたいと思います。

### スマイルボックス(元田亮一君)

前は2,500回記念例会の全員スマイルにご協力頂き、ありがとうございました。夫人の会の方々の協力もありまして前は95,000円、トータルで670,690円になりました。皆様からの好意のスマイルは会長報告で紹介され、また本日の今村会員の卓話にもあるタイ・プロジェクトなどの奉仕活動に利用致します。引き続き協力の程、よろしくお願い致します。

○堀川貴史君・野口泰則君

先日の2,500回例会に参加頂きまして誠にありがとうございました。また、本日の今村会員の卓話を楽しみにしております。

○神谷平吉君

先週の2,500回例会はユーモアとエスプリに溢れた見事なプロデュースで大変楽しく過ごすことが出来ました。企画をなされた会長、幹事はじめ執行部の皆様大変有難うございました。心から感謝してスマイル致します。

○古財良一君

2,500回例会の卓話の時間に「7つのテスト」をさせて頂きありがとうございます熊本南 RC の歴史を知りました。感謝します。時間配分に無理がありましたことを反省します。

○現王園敏伸君

所用のため2,500回例会に出席出来ませんでした。お詫びのスマイルを致します。

○瀬尾広夫君 II

①先週11月10日にローターアクトクラブから依頼があり、卓話にて今話題の「スマートフォン」のお話をして参りました。皆さんに真剣に聞いて頂き多数の質問も頂きました。若い皆さんに無限の可能性を感じ、充実したひと時でした。

②本日11月14日、こちらホテル日航熊本にてドコモ熊本支店主催の「お客様感謝のつどい」を開催致します。特別講演会に以前クラブで卓話をいただいた野球解説者の「広瀬哲朗」様にお話しを頂きます。大好評のようで、当初130名の予定が200名近くに参加申し込みを頂きました。RCの皆様には会長はじめ、ごく一部の方しかお誘い出来ませんでした。申し訳ありません。講師をご紹介頂きました前幹事の後藤さんに感謝致します。

本日の合計	95,000 円
今年度の累計	670,690 円





会員卓話  
今村浩昭国際奉仕委員長  
「タイ・プロジェクト」

### コーヒーの販売収益で人道奉仕

ロータリー財団の元奨学生が、米国内のロータリー・クラブにフェアトレード(公正貿易)のコーヒーを販売し、その収益金で発展途上国にきれいな水を届けています。



この基金によって実現したプロジェクトでタンザニアに水ポンプが設置されました。「水と衛生設備」はロータリー財団の重点分野の一つです。写真提供: Five for Water

### 【RAC・IACの例会日程について】

○熊本南ローターアクトクラブ例会(第1・3木曜日)

日時:12月1日(木)19:30～

場所:ハマダビル

内容:未定

○熊本国府高校インターアクトクラブ例会(第1・3水曜日)

日時:12月7日(水)16:00～

場所:国府高校「大会議室」

内容:未定

ただし、学校の都合上(他団体が施設を使用する場合や生徒の課外、職員の会議等)、急遽変更される場合があります。

ご出席の場合は、メーキャップに充当することが可能です

米国(ミズーリ州)のロータリアンで、1979-80年度のロータリー奨学生として英国に留学した経験を持つビル・プロストさんは、コーヒー原産国にきれいな水をもたらすために使途推奨奨冠名基金を設置し、「Five for Water」プロジェクトを始めました。Green Mountain Coffee社と提携し、このコーヒーを購入して地域社会で販売するよう、米国内のクラブに呼びかけたプロストさん。「このようなプロジェクトは、会員数の多いクラブも少ないクラブも、いつでも実施できます」と話します。

### ○コーヒーの収益

わずか1年前に始まったこのプロジェクトですが、既に米国内の300以上のクラブが参加し、184,000ドル近くの純収益を上げ、10カ国、5万人以上の人々にきれいな水を提供してきました。世界保健機関(WHO)によると、毎年、200万人以上の人々が水感染による疾病で命を落とし、10億人以上がきれいな水のない生活をしています。「ロータリアンとして、何かしなければ、という使命感を感じた」と言うプロストさんは、海外の協力者も探し、ロータリー財団のマッチング・グラントも申請して、学校や孤児院、診療所などに井戸を設置しました。今後も、きれいな水が必要とされているところがあれば、協力者を見つけて活動していきたいと話しています。

### ○ボリビアの井戸

最近では、ボリビアに井戸を設置し、水汲み所を作りました。さらに、ホンジュラスでも、ミズーリ州のクラブおよび「国境のないエンジニア」と協力して、既存の井戸と貯水タンクから水を引くための配水管を設置し、300世帯以上にきれいな水を提供しました。現在は米国のクラブにだけコーヒーを販売していますが、関心を示している海外のクラブもあります。次のステップは、この活動を国際プロジェクトとして発展させることです。「私のしていることは、どんなクラブにもできるシンプルな活動です。国際性豊かなロータリーでは、同じ目標に向かって協力したいと、誰もが望んでいます」

### 【例会予定】

11月28日(月) 会員卓話

玉田光識会員

12月5日(月) 年次総会&年忘れ家族会

例会時間が変更になります。ご注意ください。

